

過去 現在 そして未来へ

初心

「節目の年を迎えて」

栃木県知事

福田富一

2023年盛夏号

令和5年7月発行
年2回刊

題字/福田富一 書

〈発行所〉

福田富一
暮らしと政治研究所

〒320-0026
宇都宮市馬場通り2丁目1番12号
TEL 028 (633) 1111
http://www.tomikazu.com



宇都宮清原クリテリウムスタートセレモニーでの福田知事=3月20日、宇都宮市内

《栃木県誕生150年》

明治6年(1873) 6月15日、
栃木県と宇都宮県が合併し概ね現
在の栃木県となって150年の節
目の年を迎えた。

来年3月まで、県・市町・企業・
団体等が一体となってさまざまな
イベントを開催して行く。栃木に
生まれ、育ち、暮して良かったと
の思いや愛着度・誇りを高める1
年にすべく取り組んでいる。

《誕生の歴史・廃藩置県(明治4年)》

明治4年の廃藩置県の際は、黒
羽藩・烏山藩・茂木藩・足利藩等
の10藩、県外藩(飛び地)が20藩
存在した。

廃藩置県により、栃木県と宇都
宮県の2県にまとめられ、現在は
群馬県となっている上野3郡(山
田・新田・邑楽)が栃木県の管轄
下に置かれた。

明治6年には、宇都宮県が廃止
され栃木県がその領域を管轄する
こととなり、ほぼ現在の県域となっ
たことからこの日を「県民の日」
としている。

《東毛3郡が栃木県から離れた時期と経緯》

明治9年8月21日、第2次府県
統合の動きの中で群馬県に編入。
古代から続く上野国の範囲に戻し
たものと言われている。

《県庁が栃木から宇都宮に移った時期》

栃木県の「トチ」の字が現在の
文字に統一されたのが明治12年4
月。県庁が現在地(宇都宮市)に
移されたのは、明治17年1月21日
(太政官布告)による。これをもつ
て名実ともに栃木県誕生となった。

《栃木県誕生100年式典》

50年前の6月15日(金)、今は
無き栃木会館大ホール(宇都宮市)
で記念式典が開かれた。

式辞は横川信夫知事、来賓祝辞
は小平久雄衆議院議員、大野陽一
郎県議会議員、小池嘉子宇都宮市
長、池田清志元知事。意見発表が、
明治・大正・昭和の3代生まれの
県民代表。

県民のつどい(郷土芸能の実演)
では、栗山村川俣「三番曳」、塩
谷町風見「風見の神楽」、真岡市
中郷「大日堂獅子舞」、鹿沼市奈
佐原「奈佐原文楽」、小山市鏡
「鏡の囃子」が演じられた。

今後は、次の200年に向かっ
て県民の皆様と力強く新たな歩み
を始める1年としたい。

《G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合》

日本で初めての開催となり、本
県での政府主催の国際会議も初め
ての会議となった。成果文書「日
光声明」が世界に発信された。日
光市とともに取り組んだ歓迎レセ
プションやエクスカッション(中
禅寺湖クルーズ視察)も大好評だ
った。これを機に、雇用をはじめ
あらゆる分野でジェンダーの視点
を取り入れ、地方で女性が活躍で
きる環境を更に整備して参りたい。

《全国知事会》

7月末には山梨県で全国知事会
が開催された。今回のトピックは、
(1) 日米知事オンラインミート
ィングを初めて開催。
(2) 47人中46人が参加という高
率出席者。
(3) 夜の交流会も3時間に及ぶ
など議論を含め盛り上がった。

私の会議の発言は①先天性代謝
異常等検査の対象疾患の拡大。②
ジェンダーギャップの解消の加速。
③地域づくりを阻む法律の見直し。
④クビアカツヤカミキリ等外来生
物対策。⑤耕畜連携の促進。⑥脱
炭素地域実現等について提言した。
ところで、私の知事在職日数が
いつの間にか最長になってしまっ
た。岐阜県知事から朝食時に持ち
出され「思えば遠くに来たもんだ
の心境ですね・・・。」と答えた。
私の方が就任日が早いが同期であ
り、年齢は先輩にあたる。(年齢
先輩は他にも数名いる)

《LRT・管理型最終処分場・南摩ダム》

LRT(次世代型路面電車)と
管理型最終処分場「エコグリーン
とちぎ」は共に30年の歳月を持っ
て開業・竣工する。

LRTは国内では75年ぶりの新
線であり全線新設は日本初である。
処分場「エコグリーンとちぎ」

はクロード型(屋根・壁等の有
る)では国内最大、最新の設備で
ある。管理型の施設の無い県は本
県を含め、山梨・鳥取・長崎だけ
だった。(廃棄物は県外搬出)

南摩ダムは令和7年3月事業完
了予定に向けて順調に工事が進ん
でいる。昭和44年4月に実施計画
調査着手から56年経過することに
なる。湖面に設ける吊り橋は17
0m、現時点で国内最長。湖面を
滑空するジップラインは全長96
0mで全国最大規模の予定だ。

宇都宮市議、県議として関わっ
てから宇都宮市長を経て、知事の
立場で大半の事業の完成を確かな
ものとする事ができることは光
榮の至りである。
関係者を始め、長い間ご支援を
下さる皆様方に深謝申し上げたい。

共に輝く栃木へ

とちぎの魅力世界に発信

栃木県誕生150周年を記念した県民の日(6月15日)イベントが6月10日、宇都宮市の県庁周辺で開かれた。約6万人が訪れ、さまざまな催しを楽しんだ。

栃木県は1873年6月15日、当時の栃木県と宇都宮県の合併により誕生した。郷土を見直し理解と関心を深めてもらうことを目的に、1985年に「県民の日」と定めた。県総合文化センターで行われた「県民の日イベント」の開会式で福田知事は「150年を機に、すべての県民の皆さんがふるさと栃木に思いを寄せ、未来に誇れる新しい栃木づくりに県民一丸となって取り組みたい」と挨拶した。

東武鉄道は6月10日から1年間限定で東武宇都宮線の愛称を「いちご王国」ラインと設定する。期間中は同線などで、外装や内装をイチゴのデザインで装飾した特別列車「ベリーハッピートレイン」を運行する。

同日、東武宇都宮駅で行われた出発式には、福田知事や



栃木県誕生150年祝う 記念イベントに6万人



いちご王国の「国王」姿であいさつする福田富一知事
＝1月15日、県議会議事堂

「いちご王国」宣言5周年 高らかに

県は2018年に県産いちごの「生産量50年連続日本一」を記念し、1月15日を「いちご王国・栃木の日」と宣言。県内をはじめ、首都圏や関西圏で本県のイチゴの魅力伝えるプロモーション活動を展開している。宣言から5周年となるのを記念したイベントが15日、県庁などで開かれた。新型コロナウイルスの影響で過去2回はオンラインで実施しており、一般客を入れての開催は3年ぶりとなった。

県議会議事堂ロビーで記念セレモ

ニーが開かれ、宇都宮短大付属高校の生徒による吹奏楽の演奏やファッションショー、イチゴの衣装に身を包んだ西が岡保育園の園児によるダンスが披露された。

イチゴ色のマントをまとったいちご王国「国王」の福田知事は「今年、栃木県が誕生して150年の節目。年内にはイチゴ図柄入りのご当地ナンバープレートの交付も予定されている。『いちご王国・栃木』のさらなる認知度向上のために、より一層力を入れていきたい」と挨拶した。

「知事と語ろう!とちぎ元氣フォーラム」

栃木県庁誕生150周年を記念して、県民の日の6月15日、福田知事が中学生と直接対話する「知事と語ろう!とちぎ元氣フォーラム」が県庁で開かれ全25市町から1〜3年生計27人が参加し、「ふるさととちぎの魅力と未来」について意見交換した。

生徒は思い描く本県の理想像、その実現に向けて必要と考えたり取り組んでいることを発表。福田知事は「自分たちが思い描く栃木のために何ができるのか真剣に考えてくれて、いることを頼もしく思う」と語った。



男女経済格差解消へ「日光声明」採択 G7閣僚会合日光で開催

日光市で先進7カ国(G7)男女共同参画・女性活躍担当相会合が6月24日開幕し、現地入りした各国の閣僚らは福田知事や粉川日光市長の案内で、同市中宮祠の県日光自然博物館や中禅寺湖を視察した。

25日は奥日光のホテル「ザ・リッツ・カールトン日光」で会合を開催。男女間の賃金格差など経済面でのジェンダー(社会的性差)格差解消を喫緊の課題とすると共に、性別役割意識の変革の必要性などを訴える共同声明「日光声明」を採択し閉幕した。

25日夜には栃木県など地元主催のレセプションが日光市のホテル「日光千姫物語」で開かれ、福田知事が「県が誕生して150年という節目の年に大臣会合が開催され、大変名誉だと感じている。このレセプションをよき思い出として胸に刻んでいただき栃木県のファンになってほしい」と歓迎の挨拶をした(下写真)。

会合の閉幕を受け26日、県庁で記者会見した福田知事は、経済面での

ジェンダー格差解消など喫緊の課題について「世界の取り組みのスピードに日本も栃木も追いつき、追いつかないといけない」と述べた。

福田知事は男女共同参画推進の機運の高まりを広げるため、9月に県内企業トップらと意見交換会を開催し、11月に記念シンポジウムを開催し、本県の現状や課題について議論する。



このページは、下野新聞、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、東京新聞、日本経済新聞、の記事を抜粋させていたきました。

食品輸出の環境整備を 関東地方知事会



10都県の知事らが出席した関東地方知事会議＝24日午後、東京都千代田区

首都圏など10都県で構成する関東地方知事会は5月24日、東京都内の都道府県会館で定例会議を開き、国の施策や予算に関する提案・要望12件を協議した。福田知事は農林水産物・食品の輸出環境の整備を訴えた。福田知事は昨年12月にベトナムを訪問した際、同国の検疫条件が未設定であるために県産イチゴの輸入を断れた体験談を披露。ベトナムは「親和性の高さから、日本産食品の購買が期待できる有望な市場」とし、2国間協議を早急に行うよう求めた。また、東京電力福島第一原発事故の影響で、現在も国産食品の輸入規制を継続している国に対し、風評被害払拭のため、安全性の化学的根拠を提示していくことも求めた。要望は、同会議が国に求める12項目に盛り込まれた。会議後、福田知事は「国は2030年に輸出額5兆円という目標に向け、各都県の声に応えていく必要がある」と述べた。

部活動指導者確保を要望 市町村長会議

2023年度市町村長会議が5月25日、県公館で開かれた(下写真)。学校部活動の地域移行を見据え、市長会からは指導者確保に向けた制度創設や関係機関への働きかけなどの

遊覧船の展望デッキから中禅寺湖の周辺の景色を楽しむG7各国の代表者らと福田知事＝6月24日、日光市中宮祠で



東奔西走の日々

- ◇1月4日 幹部職員にオンラインで年頭訓示／「デジタル技術を活用して県の魅力を国内外に発信し、地域経済の活性化やブランド力の向上につなげてほしい」と鼓舞する。
- ◇1月7日 宇都宮市消防出初式
- ◇1月16日 東京で総務省栃木県人会を発売／「救急外来適正利用を」と福田知事。
- ◇2月7日 感染者減で医療危機警報を解除／「引き続き感染防止対策を」。
- ◇2月20日 東京県人会第1回グルメの会に出席。
- ◇3月12日 日光市でG7会合100日前イベント(シンポジウム)
- ◇3月29日 関西圏で地酒PR／「イベントをきっかけに来県されることを期待している」と挨拶。
- ◇3月29日 甲子園で作新学院を応援／選手たちの健闘をたたえる。
- ◇4月3日 新年度知事訓示／「郷土愛の醸成や地域の新たな活力の構築につなげる」。
- ◇4月18日 下野市のデクセリアルズレセプションホール竣工式に出席。
- ◇4月30日 鹿沼市役所新庁舎完成式典に出席／「庁舎が今後の市政発展に大きく寄与することを期待する」。
- ◇5月8日 新型コロナウイルス5類に移行／「流行状況に関心を持ち、基本的な感染対策を継続してほしい」。
- ◇5月11日 春の交通安全県民総ぐるみ運動オープニングセレモニー
- ◇5月17日 宇都宮でRethink(リシンク)フォーラム／室井佑月さんらと本県の未来について意見交換。
- ◇5月27日 日光こども未来サミット／「素晴らしい宣誓書をまとめた」と生徒たちをたたえる。
- ◇6月5日 駐日ベトナム大使ファイン・クアン・ヒエウ氏知事表敬。
- ◇6月11日 日光東照宮でジョージ駐日インド大使と会談
- ◇6月29日 県職員とボランティア清掃／「栃木の環境美化のためにごみを拾ってほしい」と知事。
- ◇6月30日 大阪市で関西栃木県人会／「県と関西圏を結ぶ架け橋としてご尽力いただき心から感謝する」。

高藤直寿選手に 県スポーツ功労賞

県スポーツ功労賞

昨年10月にウズベキスタンのタシケントで行われた柔道の世界選手権男子60kg級で優勝した下野市出身の高藤直寿選手(29)＝パーク24に1月13日、県庁で知事特別表彰(県スポーツ功労賞)が授与された。高藤選手の受賞は5度目。2021年の東京五輪以来の国際大会で衰え知らずの強さを発揮。日本男子最多に並ぶ4度目の頂点に輝いた。「日本男子最多の5度目の優勝に挑戦したい」と高藤選手。福田知事は「今の気持ちを忘れずパリ五輪につながる活躍をしてほしい」と祝福した。



福田知事から県スポーツ功労賞を授与された高藤選手(左)＝県庁

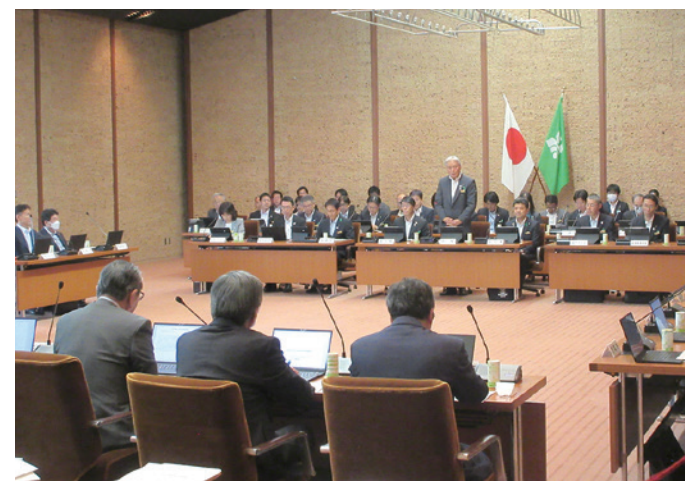
技能国際大会で「金」 海老原さん 知事特別表彰

海老原さん 知事特別表彰

昨年10月に京都市で開かれた第46回技能五輪国際大会の「情報ネットワーク施工」職種で金メダルを獲得した通信施工業エクスオグループ(東京都渋谷区)社員の海老原さん(26)＝さくら市出身が2月8日、県庁で知事特別表彰を受けた。情報ネットワーク施工は、光ファイバーケーブルなどを使って情報通信ネットワークを構築、施工のスピードや品質を競う。「世界で得た経験を後輩に伝えたい」と海老原さん。福田知事は「技術立国・日本を世界に示した」と称えた。



福田知事から知事特別表彰を授与された海老原さん(左)＝県庁



本県の魅力 各国に発信 県と外務省 都内でレセプション

栃木県と外務省は3月24日夜、本県の魅力を各国に発信するレセプションを東京都港区の飯倉公館で開いた。

75カ国の駐日外交団や駐日外国商工会議所、企業関係者ら約200人が出席し、本県の食や観光、工芸品などへの理解を深めた。

レセプションは外務省の地方創生事業で、外相と地方自治体の首長が共催し、各地方の情報を発信している。本県では自民党の茂木敏充幹事長が外相を務めていた3年前に企画されたものの、新型コロナ

ナウイルスの影響で延期となっていた。

会場では本県産の食材を使用した料理を振る舞ったほか、日光を中心とする観光や自然、産業などを展示で紹介。6月に日光市で開かれる先進7カ国（G7）男女共同参画・女性活躍担当相会合もPRした。

林芳正外相は「日光は国際観光都市として世界的な評価も高い。母国や世界に、今日体験した栃木県の魅力を発信してほしい」とあいさつ。

福田知事は、イチゴや地酒など本県が誇る特産品を売り込み「日光や栃木県にぜひお越しいただきたい」と呼びかけた。

本県選出の国会議員らが鏡開きをした後、茂木氏の発声で乾杯した。日光東照宮の楽師による雅楽演奏や、宇都宮のカクテルパフォーマンスも会場を彩った。



本県の魅力を駐日外交団に発信したレセプションは3月24日、東京都港区の飯倉公館



在日フランス大使 を訪問 駐日インド大使 来県



5月1日、福田知事は在日フランス大使館のフィリップ・セトン特命全権大使を訪問し、3月に開催した外務大臣及び本県知事共催レセプションへの協力について御礼を伝えるとともに、本県とフランスの今後の交流について意見交換を行った。



6月11日、駐日インド大使館のシビ・ジョージ特命全権大使が来県し、日光東照宮貴賓室で、本県とインドの今後の交流について福田知事と意見交換を行った。

2023年度 下半期の行事予定

ハイキング 日時：10月29日(日)
場所：湯ノ湖から戦場ヶ原
会費：大人 5,000円
：子供 2,000円
主催：ハイキング愛好会

知事と語る会 日時：12月12日(火)
：時間未定
場所：コンセーレ
主催：福田とみかず後援会

ゆりの会新年会 日時：2024年2月18日(日)
(女性のみ) 11時～13時半
場所：ホテル東日本宇都宮
会費：5,000円

※ゆりの会は、福田富一知事を支援する女性の会です。毎年2月の日曜日に『ゆりの会新年会』を開催しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

もちつき大会終了のお知らせ

もちつき大会の開催に向けて検討を重ねて参りましたが、コロナ禍の3年の間に状況が変わり、開催場所等いくつかの問題をクリアすることが出来ず、2019年の開催を以て終了することと致しました。

1983年(昭和58年)12月の第1日曜日に、後援会や地域の皆様との交流を目的に始められたもちつき大会を、37年間続けてこられましたのも陽光地区後援会をはじめ多くの皆様のご協力のお陰と感謝しております。長い間お世話になりました。ありがとうございました。

編集後記

夫の誕生日に子供たちや知人から大きな花が届き、古希を迎えたことに気が付いた。唐の詩人・杜甫が詠んだ詩「人生七十古来稀なり」に由来しており、「70年生きる人

(写真)。



夫の誕生日に子供たちや知人から大きな花が届き、古希を迎えたことに気が付いた。唐の詩人・杜甫が詠んだ詩「人生七十古来稀なり」に由来しており、「70年生きる人

を弾いてくれたのを思い出した。このままずっとすぐに育つ

生日には男孫ちゃんがピアノを弾いてくれたのを思い出した。このままずっとすぐに育つ

『福田家の茶の間』
夫の両親は平日は介護サービスを利用し、日曜日は私達が行くようにして、皆さんにお世話になりながら何とか元気に過ごしている。夫が春に植えた、茄子やトマト、きゅうり、とうがらしは順調に成長し収穫するのが楽しみだが、雑草の繁殖力もすさまじく、今年も皆さんに手伝ってもらい取り除いた。この日は孫たちと一緒にお米を精米して持ち帰った(写真)。

夫の誕生日に子供たちや知人から大きな花が届き、古希を迎えたことに気が付いた。唐の詩人・杜甫が詠んだ詩「人生七十古来稀なり」に由来しており、「70年生きる人

◇◇◇
福田富一後援会総連合会事務局
宇都宮市馬場通り2-11-12
電話 028(6333)1111
FAX 028(6333)1110

◇◇◇
福田富一後援会総連合会事務局
宇都宮市馬場通り2-11-12
電話 028(6333)1111
FAX 028(6333)1110

◇◇◇
福田富一後援会総連合会事務局
宇都宮市馬場通り2-11-12
電話 028(6333)1111
FAX 028(6333)1110